



## 『青森県総合学校教育センター発表会 ～2014研究報告～』

「明日の授業」に役立つ研究をお届けします!!

＜日時＞ 平成27年1月30日（金）10:00～15:00

＜会場＞ 青森県総合学校教育センター  
※食堂も営業します

KonKen～こんな研究しています～第1号(11/20)～第4号(12/18)で紹介した研究員の研究と、長期研究講座受講生の1年間の研究成果を発表します。

＜内容＞

時間	教科教育・教育相談	特別支援教育	教科教育	教科教育	情報教育・教科教育
1 10:00 ～ 10:30	【小学校・体育】 おいらせ町立 甲洋小学校 松島 孝文 先生	【小学校・特別支援教育】 特別支援教育課 研究員 宮越 涼子	【小学校・算数】 義務教育課 研究員 阿保 祐一	【小学校・社会】 階上町立 小舟渡小学校 高橋 謙太郎 先生	【小学校・情報教育】 産業教育課 研究員 石田 尚徳
2 10:45 ～ 11:15	【小学校・学級経営】 教育相談課 研究員 久慈 直子	【小学校・自立活動】 弘前市立 高杉小学校 遠藤 桂 先生	【小学校・算数】 黒石市立 六郷小学校 藤田 裕士 先生	【中学校・英語】 東北町立 上北中学校 外崎 綱一 先生	【小学校・国語】 つがる市立 富蒔小学校 神 大輔 先生
3 11:30 ～ 12:00	【小・中・高 教育相談】 教育相談課 研究員 小山内 将淳	【高等学校 ・特別支援教育】 県立北斗高等学校 外川 知絵 先生	【小学校・算数】 むつ市立 大畑小学校 山田 武弘 先生	【中学校・英語】 むつ市立 大平中学校 中村 久子 先生	【中学校・国語】 平川市立 平賀東中学校 一戸 峻 先生
昼食・休憩					
プロジェクト研究 ブース発表展示（中研修室）					
4 13:00 ～ 13:30	【中学校・教育相談】 教育相談課 研究員 佐藤 耕人	【特別支援学校 ・日常生活の指導】 県立むつ養護学校 佐藤 幸憲 先生	【中学校・数学】 平内町立 小湊中学校 小倉 潤一 先生	【中学校・英語】 八戸市立 白銀中学校 西村 章華 先生	
5 13:45 ～ 14:15	【小学校・学級経営】 教育相談課 研究員 金澤 央広		【中学校・数学】 義務教育課 研究員 川下 美由樹	【中学校・社会】 鶴田町立 鶴田中学校 須藤 崇 先生	

### 【参加申込み方法】

(1) Webによる申込み

当センターWebページ (<http://www.edu-c.pref.aomori.jp/>) にアクセスしてください。

『青森県総合学校教育センター発表会～2014研究報告～』をクリックすると、入力フォームから申込みができます。

(2) 郵送・FAX・Eメールによる申込み

県内各校の配付済みの「参加申込書」をコピーし、所定の事項をご記入の上、郵送、FAX、またはEメールで送付してください。

(3) 締め切り 当日まで受け付けます。

どうぞ、ご来場ください!!

詳しい内容については、  
当センターWebページをご覧ください。

### ＜申込先＞

「青森県総合学校教育センター発表会～2014研究報告～」担当あて

FAX 017-728-6351 TEL 017-764-1996

E-mail: furukawa-takaki@m23.asn.ed.jp (担当: 義務教育課 古川 貴紀)

当センターでは、今年度5つのプロジェクト研究を行っています。

- ①「子どもの主体的な学びを創り出す授業づくり」
- ②「キャリア教育の充実」
- ③「学び続ける教員を支える校内研修（研究）の活性化」
- ④「自己肯定感を育む人間関係」
- ⑤「学校・教員支援のためのシステム整備」

今回は、この中から④と⑤のプロジェクトについてご紹介します。



### <自己肯定感を育む 人間関係プロジェクト>

良好な人間関係づくりに欠くことができない自己肯定感を基盤にした人間関係づくりプログラムと、情報モラル教育モデルプランを作成し、いじめの未然防止と情報モラル教育を推進することを目指して研究を行っています。

先日行われた「あおもり教育フェスタ2014」で中間発表をし、参加された先生方から、「自己肯定感や班のメンバーを思いやる気持ちが高まると思った」「自分も実践したいと思った」等の意見をいただきました。

研究の成果物を学校等支援講師派遣事業や研修講座に生かし、さらには当センターのWebページ上にアップする予定ですので、先生方の日々の指導に生かしていただければ幸いです。



### <学校・教員支援のための システム整備プロジェクト>

教育の情報化を促進するにあたり、学校現場のICT活用を効果的に進めるためのシステム整備を図ることを目的に、学校・教員支援を行うための三つの視点に立ったユニット構成でプロジェクトを実施しています。

#### 【研究ユニット紹介】

- ① ICT活用に向けた教育委員会支援の取組  
ー地域の実態に即した支援を通してー
- ② 若手教員の実践的指導力向上を目指したe-learningコンテンツの構築  
ー新たな研修システム整備に向けた試行ー
- ③ 研修講座の促進及び効果的な情報発信に向けたWeb申込みシステムの整備



### 当センターの 職員を 紹介します!

#### <総務課>

つきのきさわ えみこ  
槻ノ木沢 恵美子 主幹

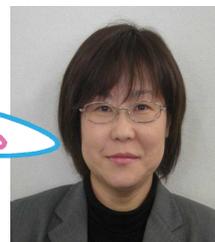
- ・センター勤務3年目
- ・夫（大きめ）、娘（学力普通、女子力高め9歳）の3人家族

### 今、こんなことやってます!!

家族や仕事のためにも「健康管理」をしっかりとがんばろうと最近思うように。生活を改善しないと5年後、10年後が怖い。

### 先生方への“メッセージ”

是非、当センターの講座を受講してください。  
小・中学校の先生方の旅費はこちらでお支払いします。  
当センターと関わっていただければ、きっと何かを得られるのではないかと考えていますので、どうぞよろしく  
お願いします。



#### 槻ノ木沢主幹の「ある一日」

- 8:30 既に机に上がっている復命書を確認することから始まる。  
パソコンを開くと山のように入力されている旅行の申請を確認しながら（昨日全部処理して帰ったのに・・・）、届けられた「受講者旅行報告書」の内容を確認。（書類に囲まれやる気を失いかけた時は、みんなで飲むコーヒーに癒やされ、やる気が復活!!）
- 12:00 気がつくともうお昼。
- 12:45 収受文書をシステムに入力する。毎回文書の多さに驚く。起案文書や支払書類の作成、回覧される書類に目を通してはんこを押す。
- 18:00 帰宅